

令和元年12月教育委員会定例会会議録

令和元年12月25日 開催

静岡市教育委員会

令和元年12月静岡市教育委員会定例会次第

1 日時

令和元年12月25日（水） 午後4時

2 場所

静岡市役所 清水庁舎 3階 第1会議室

3 日程

(1) 開会

(2) 会議録署名人の指定

(3) 教育長の報告

(4) 議事

議案第18号 専決処分の報告及びその承認について(令和元年度補正予算案について)

議案第19号 専決処分の報告及びその承認について(静岡市教育職員の給与に関する
条例他2条例一部改正について)

(5) 報告

報告第11号 静岡市スポーツ推進審議会への諮問について

(6) 閉会

令和元年12月教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和元年12月25日(水) 午後4時 開会
- 2 場 所 静岡市役所 清水庁舎 3階 第1会議室
- 3 出席者 教育委員会 教育長 池谷 眞樹 委 員 杉山 節雄
委 員 佐野 嘉則 委 員 松村 龍夫
委 員 川村 美智 委 員 藤田 三佐子

教育委員会事務局

教育局長	遠藤 正方
教育統括監	望月 敬剛
教育局次長	甲 猛志
教育局理事(教育政策担当)	加納 弘敏
(教育総務課長事務取扱)	
教育総務課教育力向上政策担当課長	西島 弘道
教職員課長	南 雅司
教職員課厚生・給与担当課長兼給与係長	小長井健司
参与兼教育施設課長	村上 徹真
学校教育課長	櫻井 守
児童生徒支援課長	栗田 保孝
学校給食課長	坂井 義則
教育センター所長	岡島 均
中央図書館長	市川 智章
教育総務課課長補佐兼総務係長	海野 祥吾
教育総務課総務係主査	澤野 倫世

4 日 程

(1) 開会

池谷教育長 ただいまから令和元年12月教育委員会定例会を開会いたします。

(2) 会議録署名人の指定

池谷教育長 本日の会議録署名人を杉山委員に指定

(3) 教育長の報告

池谷教育長 資料「12月定例会 教育長報告」により報告
ここで、11月から12月の行事等について、参加された委員より御意見、御感想がありましたら報告をお願いします。

杉山委員 私は、11月に行われた小中一貫教育実践発表会の東中学校グループと城内中学校グループに参加をさせていただきました。どちらも市内の中心地にあるということで、地域の特性というよりも外国語教育に力を入れているように感じました。また城内中学校では、来年度城内中学校へ入学する、伝馬町小学校と葵小学校の6年生が合同授業をやっていました。いかに楽しく、相手を認め合うかという授業をやっていましたけれども、非常に参考になったなと思います。また地域の人たちが非常に大勢学校に参観に来ていただきました。すごく大事なことだなとは思っております。特別な日だけではなくて、日頃から少しずつでも子どもの状態を見ていただいて、御示唆いただければありがたいなと思います。

佐野委員 私は、小中一貫教育実践発表会の美和中学校グループに伺いました。四、五年前に伺ったときは若干違った印象をうけました。小中一貫教育を視野に入れたことで雰囲気は和やかというか、非常にいい雰囲気の中で勉強されているなという感じがいたしました。
いろんな授業を拝見いたしましたけれども、子どもたちの集中力であるとか、先生方の指導のあり方というのは、小中一貫を視野に入れながらも本質的なところで子どもたちと非常に真剣に向き合っておられたので、いい授業を見させていただいたなという感想を持ちました。

藤田委員 私は、11月8日の美和中学校グループと11月21日の城内中学校グループを見に行かせていただきました。やっぱり環境が全然違うグループなので、山間地の小規模校の集まりのグループと市街地のグ

グループということで、それぞれに違う雰囲気を持ちました。

美和中グループのほうは静岡学のお茶を中心とした総合的な学習ということもありまして、静岡市には山間地がありますので、いろんな地域に共通していけるところかなというふうに思いました。また、美和中グループは幼稚園とも連携があるということで、6年・3年、またその前の3年とも連携して行って、地域の子どもの像を幼保・小・中が共有していくということも勉強になりました。小規模校はみんなで連携して大規模になり、子どもたちが切磋琢磨して成長していけるということで、小中一貫教育っていいなと思いました。ただ、学校間の移動やその安全面等には少し課題が残るところかなと感じます。

城内中グループは、学校同士が比較的近いため、駿府城公園で共同の集会を行うことができるということもあって、こういう環境は恵まれているなと思います。英語教育を盛んにすることで、よき社会人というかシチズンシップ精神という目標を持ってやるということで、市街地、山間地、いろんなグループがあると思いますけれども、どこにも参考になり活動が広がっていくんじゃないかなと思いました。

また、12月には“学校・地域 ひとつなぎ”コーディネーター養成講座に参加させていただきました。学校と地域とのつなぎ役となる方の集まりということで、ふだんから活躍をなさっている方たちですので、グループワークではいろんな意見を活発に出していただきました。その中でも、学校と地域と家庭との連携というのはとても大事で、どこに行っても人と人とのつながりを大事にしていきたいという意見が多く出されました。子どもたちにとって、温かく見守られているという実感を得るということが心の安定にもつながるし、地元愛にもつながっていくよねというような話し合いをしました。

川村委員

私も小中一貫教育の実践発表に参加いたしましたけれども、ちょっとほかの行事のところの感想をお話させていただきます。

教職大学院との意見交換会についてですが、大学院生と現場の教員との温度差みたいなものを印象として感じました。不登校児童生徒を生み出さないためにはどうしたらいいかというテーマでしたが、大学院生の中にはお話される検討の内容が実際の場面、現場の大変さとか離れた意見もありました。せっかく大学院に行かれていますので、今の教育の新しい考え方とか情報をもう少しグループワークの中で出していただけたらいいのではないかなと感じました。皆さんすごくやる気に燃えているということは感じましたので、現場に戻ったとき、教員になって学校へ入ったときに、常に子どもの思いを意識して頑張っていたいただきたいと思います。

もう一つ、“学校・地域 ひとつなぎ”コーディネーター養成講座、去年に引き続いて参加致しました。コーディネーターの養成講座に参加されている方たちの状況に幅があり、実際にもう既に活動されている方もいれば、地域での活動は経験がないけれども学びたいというお気持ちで受講されている方が混在していました。そのところで、この講座ではどこを達成目標とするかみたいなものが共有されているのかなという印象を持ちました。グループワークのときも、静岡市内でも地域ごとの特性があるので、同じような地域間でグループをまとめるとか、地域差があるということを前提としてグループワークを進めないと、抽象論で終わってしまうのかなと思います。

第2部の講義では去年と同じ他県からの講師の方で、内容もほぼ同じでした。この講座も三年目ということですので、このあたりで実際にひとつなぎコーディネーターとして養成された方が、地域で何をやっているか、実践例を話していただいたほうが、受講生としては参考になるのではないかと感じました。実際にやってみて大変だったという話も聞いておりますので、来年度に向けてプログラム内容を検討していただけたらなと思いました。

また、社会教育委員の方も来られていたので、できれば私たち教育委員と終わった後に少しでも意見交換ができたならよかったなという思いがあります。グループワークの発表も、講座の最終回ということですので何か一言ずつ講評があったほうがいいかなと思いました。いろいろお話してしまいましたが、次回に向けてご検討いただけたらと思います。よろしくお願いします。

松村委員

私は、小中一貫教育実践発表会3カ所に行かせてもらったんですけど、どこもよくやっているなという感じでしたね。よくやっているというのは、偉そうなこと言って恐縮なんですけど、中国清代の最後の王朝のときに曾国藩という人が「収穫を問うな耕うんを問え」という言葉を残しているんですよ。結果を問うな、ちゃんと土地を耕せと。それさえきちっとしていれば、必ず収穫なるものはいってくるということをおっしゃっているんですけどね。まさにそれを実践しているんじゃないかと思うね。小中学校の授業を見に行ってもよくやるよなど、僕は高校の教員が長かったので特に小中の授業ってやつがとっても新鮮で、静岡市の教育って捨てたもんじゃないなとすごく感じるんですよ。それがありがたかったなということが1点。

それから今、川村委員がおっしゃったこと、要はコーディネーターの養成講座だとか教職員大学の大学院生とか、僕はことし行けなかったんですけど去年同じことを感じていて、これは川村委員の言うとおりでないと正直思いました。どちらにしても、すごくいい、現場

ではいい授業といい子どもへの接し方が展開されているなどということを感じているということ。

それからもう一つは、学校視察で葵小学校へ行かせていただいたんですけど、あれやっぱり建物が良過ぎちゃって、山間地のほうの学校とは差があるなと思ったよね。新しい学校はすごいよねって思いましたよね。ハードの面が山のほうの学校と全然違うよね。大雨でも降ってくれば潰れちゃうんじゃないかと思うような学校もあるでしょ。その辺の差は仕方ないんだけど、できた年代においても違うんだらうから。葵小学校は、もっともっと頑張ってもらって成果を上げてもらいたいね。

佐野委員 “学校・地域 ひとつなぎ” コーディネーター養成講座は、一部しか参加できなかったんですけども、地域の目指す子ども像というところで議論を始めましたよね。あれ各地域でやっていくとまずおもしろいなと非常に感じたのと、あと私の参加したグループを見ていて思ったのは、もう既にコーディネーターとして活躍されている方と、これから放課後子ども教室のコーディネーターをやらなきゃいけないという気迫している方と、すごく真剣に話をしていたんです。そういった機会が、あの場でもてるだけでもかなり効果のあることかなと思います。本当にいろんな方がいらっしゃるんですけどもね、確かに川村委員がおっしゃったように講義なんかもコーディネーターを経験された方たちが、事例をひも解いて話をして、困ったこと、苦しかったこと、どうやって克服したかということと話すと非常に現実的で、意味の深いものになるかなと思うんです。受講生の中には、教頭先生からの薦めで参加したけど、どうしたらいいか困っているという方がいらっしゃるのも事実でしたのでね、そういった意味でも非常にいい機会かなと思いました。

杉山委員 私も、ひとつなぎコーディネーター養成講座に出席させていただきました。非常に女性が多いんですよ。学校運営協議会なんかに行くとか、地域から年配の男性方がたくさん入っているの、そういう人たちと、コーディネーターさんがこれからどういうふうにつながっていくんだろうというのも逆にちょっと心配になってしまったというところがあります。コーディネーターさんには知識、見識も必要だし、役割と前向きな姿、これが地域を変えていくと私は思っています。

池谷教育長 どうもありがとうございました。

ただいま委員からいただいた貴重な御意見については、次回に向けて検討をお願いします。

(4) 議事

池谷教育長 それでは、議事に入ります。
お手元の資料の「会議の流れ」をごらんください。
本日は議案が2件、報告が1件です。
全て公開で行います。
初めに、本日御審議いただく議案第18号及び議案第19号につきましては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第29条に基づき、市議会議案として上程する前に教育委員会に意見聴取を行うべき案件でしたけれども、関係機関との調整等に時間を要し、事前に教育委員会に招集する時間的余裕がなかったことから、静岡市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第6条第1項に基づき、私の専決処分といたしました。
同条第2項では、第1項の規定により専決した場合には、次の教育委員会の会議で報告し承認を求めるとされており、御審議をお願いしたいと思います。
概要につきましては、11月5日に開催した教育委員会協議会において、あらかじめ委員の皆様にご説明したものです。

<議案第18号 専決処分の報告とその承認について（令和元年度補正予算について）>

<議案第19号 専決処分の報告とその承認について（静岡市教育職員の給与に関する条例他2条例一部改正について）>

教育局次長 議案説明

池谷教育長 ただいまの件につきまして、御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。

各 委 員 異議なし。

池谷教育長 この件につきましては、原案どおり承認としてよいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

池谷教育長 議案第18号及び議案第19号は、原案どおり承認といたします。

<報告第11号 静岡市スポーツ推進審議会への諮問について>

スポーツ振興課長 資料に基づき報告

池谷教育長 ただいまの報告について、御意見、御質問等ありましたらお願いします。

佐野委員 成人の週1回以上のスポーツの実施という部分なんですけれども、スポーツの実施というのは何をもちて実施したとされるのでしょうか。何か定義か何かあるのかどうか。例えば、1日1回10分ランニングすればスポーツということに認めるのか、その辺について、基準を教えてください。

スポーツ振興課長 本計画のスポーツの実施という定義については、競技スポーツ、レクリエーション、健康維持のために軽い運動などを実施することで、生活活動までを含めたさまざまな身体活動を、週1回以上実際に行っていますかという質問を基にしています。実際に週1回以上体を動かす、何分以上という実施時間の定義はありません。

佐野委員 答える方が非常に答えにくいというか、判断が迷うところなので、若干わかりやすくした方がいいかなという感じはします。
例えば、杉山委員はよく階段の上り下りをされているんですけど、意図してそれをするならばそれをスポーツという捉え方もできるし、普通に階段を上っていれば、ただ移動してるだけということになります。その辺の答えやすさの基準がもうちょっとはっきりしていたほうがわかりやすいかな、アンケートの優位性という点ですが。

池谷教育長 御意見ということで、よろしいですか。

佐野委員 はい。

スポーツ振興課長 ありがとうございます。検討をしてみたいです。

池谷教育長 そのほかよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

池谷教育長 それでは、この件につきましては以上といたします。

(5) 閉会

池谷教育長　　以上で、令和元年12月教育委員会定例会を閉会いたします。

午後 4 時35分